

葛根湯 A エキス細粒 三和生薬

葛根湯 A エキス細粒 三和生薬は、漢方処方「葛根湯」の水製エキスを服用しやすい細粒にしたものです。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症 状 の 名 称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感 やこわばりに加えて、脱力感、筋肉 痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝 機 能 障 害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や 白目が黄色くなる）、褐色尿、全身 のだるさ、食欲不振等があらわれる。
* 多 形 紅 斑	皮膚が広い範囲で赤くなる、水疱が 皮膚の赤い部分にあらわれる、高熱、 のどの痛み等が持続したり、急激に 悪化する。

3. 1 ヶ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には 5～6 回）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

用法・用量

次の 1 回量を 1 日 3 回食前又は食間に服用すること。

年 令	1 回 量
大人（15 才以上）	2.0 g
7 才～14 才	1.3 g
4 才～ 6 才	1.0 g
4 才 未 満	服用しないこと

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 添付のサジすりきり 1 杯が約 2 g です。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成 分

本品 1 日量 …………… 6.0 g 中

葛根湯エキス …………… 4.1 g

カッコン …… 4 g	シャクヤク …… 2 g
マ オ ウ …… 3 g	タイソウ …… 3 g
ケ イ ヒ …… 2 g	ショウキョウ …… 1 g
カンゾウ …… 2 g	

上記の生薬より抽出したエキス

添加物として乳糖、セルロース、部分アルファー化デンプン、ステアリン酸 Ca、無水ケイ酸を含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）

● お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

消費者くすり相談室 TEL 0570-095770

10:00～17:00（土、日、祝日を除く）



三 和 生 薬 株 式 会 社
栃木県宇都宮市平出工業団地 6-1

適応症

体力中等度以上のものの次の諸症：

感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、
肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み